

SR330



日本の海が知る、初めての愉しさ。

「海で何をするか」より、「海で誰と過ごすか」を考える。
気の合う仲間や家族との「集い」を大切にし、
海で共有する「時間」そのものを愉しむ。
そんな発想から誕生したのが、YAMAHA SR330 だ。
コンセプトは、「グラマラス(=魅力的な、ワクワクする)ボーティング」。
グランピング(グラマラス・キャンピング)が、
従来のキャンプのイメージを大きく変えたように、
この艇も、ボーティングの新たな世界を創造する。
これまでにはなかった、「集いを楽しむための艇」へ。
さあ、パーティーのはじまりだ。

Innovative Fact – **FORM DESIGN**

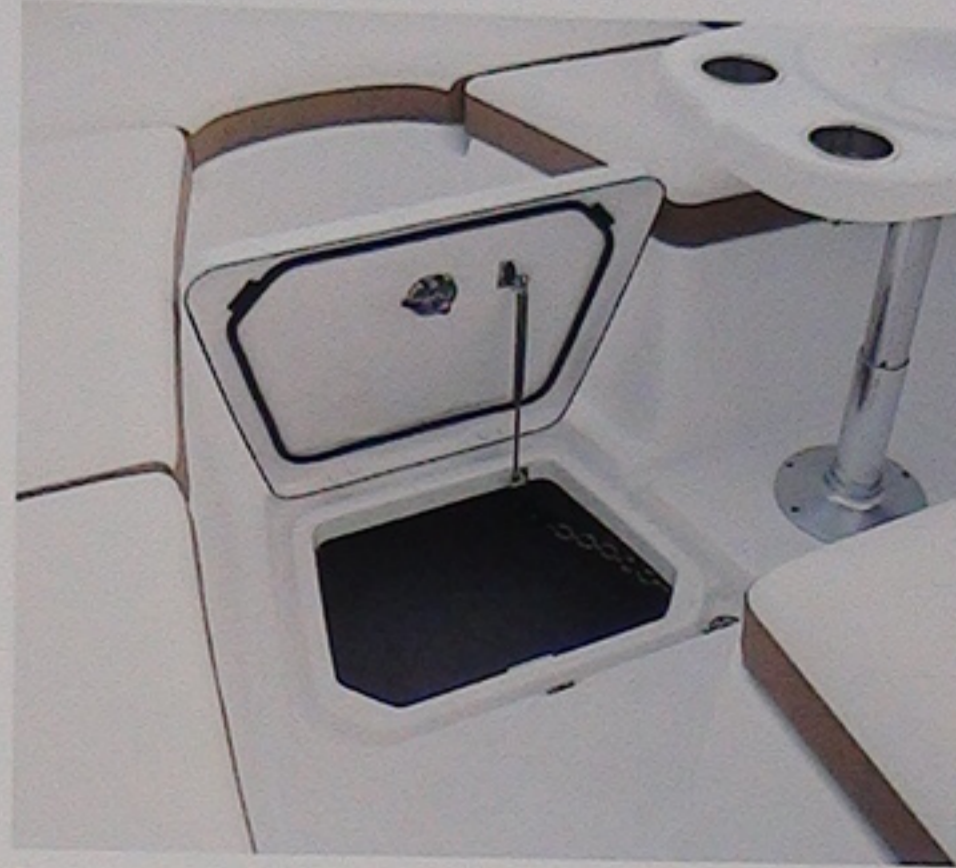
そのデザインは必然であり、革新である。

「集いの時を愉しむための艇」という、新たなカテゴリーを創出するYAMAHA SR330。そのフォルムを見れば、この艇が、いかに新しいコンセプトのもとにつくられたかを理解できるはず。「快適に過ごしていただくために、陽ざしを遮る大きなハードトップを設置したい」。「しかし、オープンボートならではの開放感や爽快感は損ないたくない」。この相反する2つの課題をクリアにするため、導き出した結論が、大きなハードトップを2本のピラーだけで支える斬新なスタイリングでした。遮るものを極力少なくすることで、クリアでワイドな視界を実現。花火大会の観覧やエアレースの観戦も、存分に愉しむことができます。また、流線形を基調としたヨーロピアンスタイルならではの優雅さと、スポーティなイメージを併せ持つフォルムは、大海原にあっても、ひととき美しく存在感を示します。バウからスターンにかけハルに施された流麗なラインや、精悍な表情のサイドウィンドウも印象的です。





A



B



C



D



E



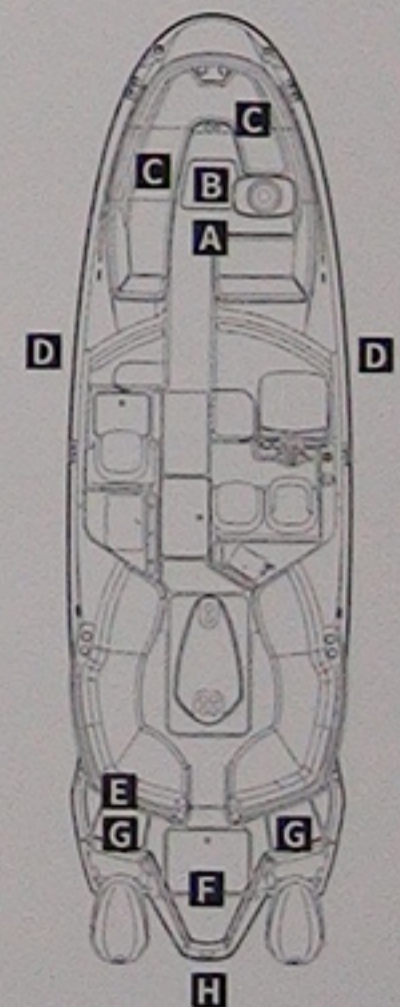
F



G



H



A. バウデッキ: 大人7名が座ることのできるラウンドタイプのシートを採用。右舷側にドリンクホルダー付きのテーブルを設置しました。走行時も安定した姿勢が確保できるよう、ガンネルトップに長いパウレールを装備しています。**B. バウデッキ ハッチ収納:** ロープ類やフェンダーなどのマリン用品を収納できるハッチを設けています。**C. バウシートクッション下収納:** バウシートのクッション下に、長尺物も収納できるスペースを確保しています。**D. ポートライト:** バース、およびパウダールームに外光を取り込むことができるポートライトを設けました。**E. アフトデッキシャワー:** キャビンへの入口に清水シャワーを設置。潮や汚れをさっぱりと洗い流せます。**F. センターステップ:** 水面へのエントリーに便利なステップを、トランサム中央にレイアウトしました。**G. アフトデッキ ハッチ収納:** マリン用品などをしまえる大容量の収納を確保しています。**H. 格納式スイミングラダー&スキートゥ:** 海へのエントリーや、さまざまなマリンレジャーをサポートします。



Innovative Fact – **SPACE DESIGN**

開放空間に、人はつながり、いい風は吹く。

ゆったりとしたパウデッキから、直線的につながるアフデッキへ。さらに、センターステップから、そのまま海へ。親水性に優れたデッキレイアウトが、新しいボートライフの愉しみを予感させます。また、空間を細かく仕切るのではなく、フラットでひとつながりの空間にすることで開放感を追求。さらに、視界を遮るものを少なくすることで海や空との一体感も生み出しました。アフデッキに8名分、パウデッキに7名分の座席を

確保。それぞれにテーブルとカップホルダーを機能的に配し、大人数が開放的な空間を共有できるシートレイアウトを採用。定員15名が、ゆったりとくつろぎ、空間内を行き来できる広さを実現しました。開放的な空間だからこそ、気持ちのいい風が吹き抜けていきます。視線が届き、会話が弾みます。集いの時間そのものを愉しんでいただくための、きめ細やかなこだわりが、この艇には息づいています。



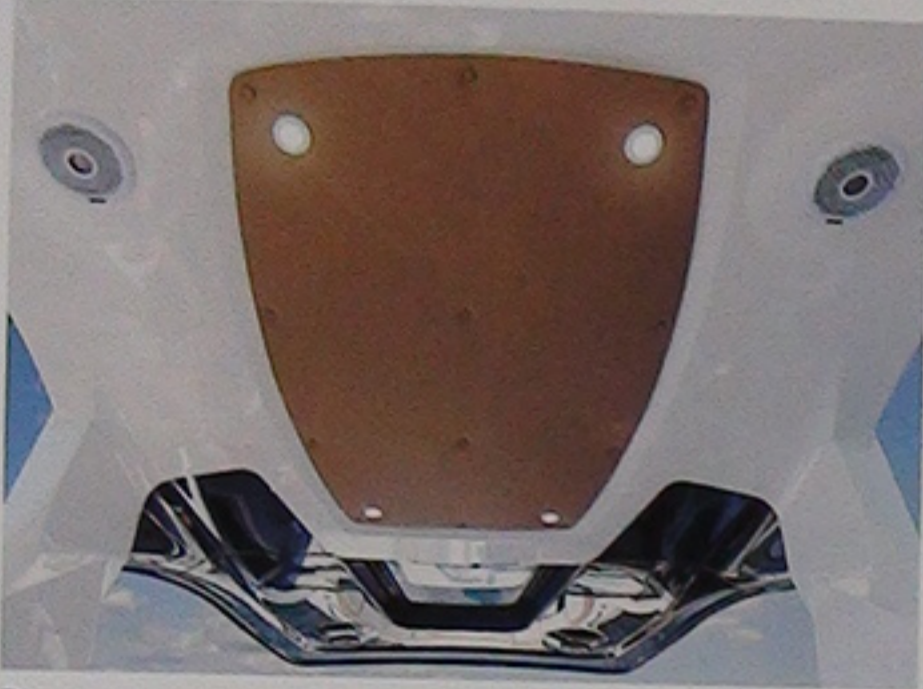
A



B



C



D



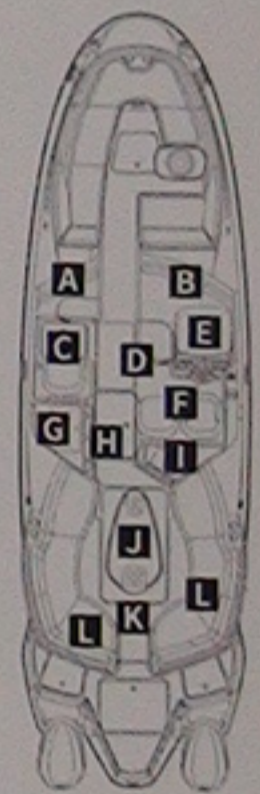
E



F

A. 左舷パウダールーム: 電動マリントイレを採用したパウダールーム。シンクも装備しています。**B. 右舷バース:** 電動スライドベッドを引き出せば、広くてフラットな仮眠スペースとして利用できます。**C. パッセンジャーシート:** バケットタイプを採用。ドリンクホルダーやハンドレールを機能的に配置しました。**D. ハードトップ:** ナイトパーティーを演出するLEDライトとオーディオスピーカーを装備しています。**E. グラスコックピット:** 7インチのタッチスクリーンカラーディスプレイ「CL7」と12インチMFD(マルチファンクション・ディスプレイ)^{※1}を採用。**F. ドライバーズシート&ナビシート:** バケットタイプを採用したドライバーズシートはフリップアップ仕様を採用。ナビシートを並べることで、コックピットでは2名体制で操船のための情報を管理することができます。**G. 電気グリル:** バーベキューにも使用できる電気グリルは、洋上パーティーで活躍。^{※2}**H. 冷蔵庫&グリル下収納:** 冷蔵庫横に物入れを装備、調味料や小物の収納に便利です。**I. シンク&フォーシット:** 電気グリルの対面にレイアウト、効率よく調理ができます。**J. テーブル:** スターンデッキの大型テーブルは6つのドリンクホルダー付き。大人数でも快適に使用することができます。**K. スターンデッキ:** 大人8名がゆったり座ることのできるラウンドタイプのシートを採用。洋上パーティーでも大人数で食事を楽しむことができます。また、走行時も安定した姿勢が確保できるよう、両舷のガンネルトップに長いストームレールを装備しています。**L. ラウンジシート下収納:** ラウンジシート下部に大容量の収納を確保しました。マリン用品などを収納することができます。

※1 右側: 標準装備品、左側: Aパッケージ(工場オプション) ※2 利用される場所のルールをご確認のうえ、ご使用ください。



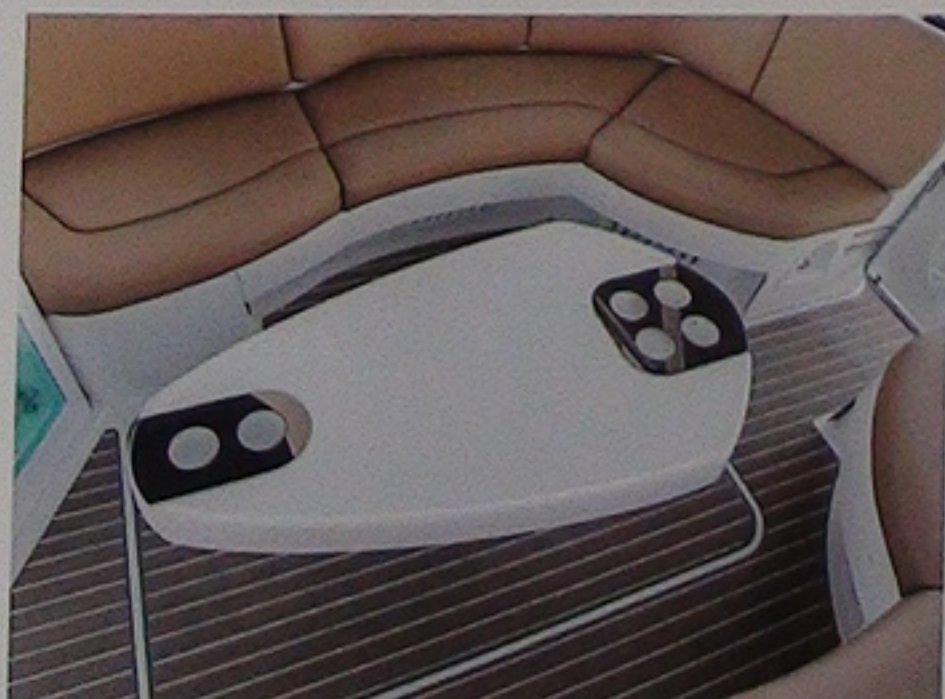
G



H



I



J



K



L

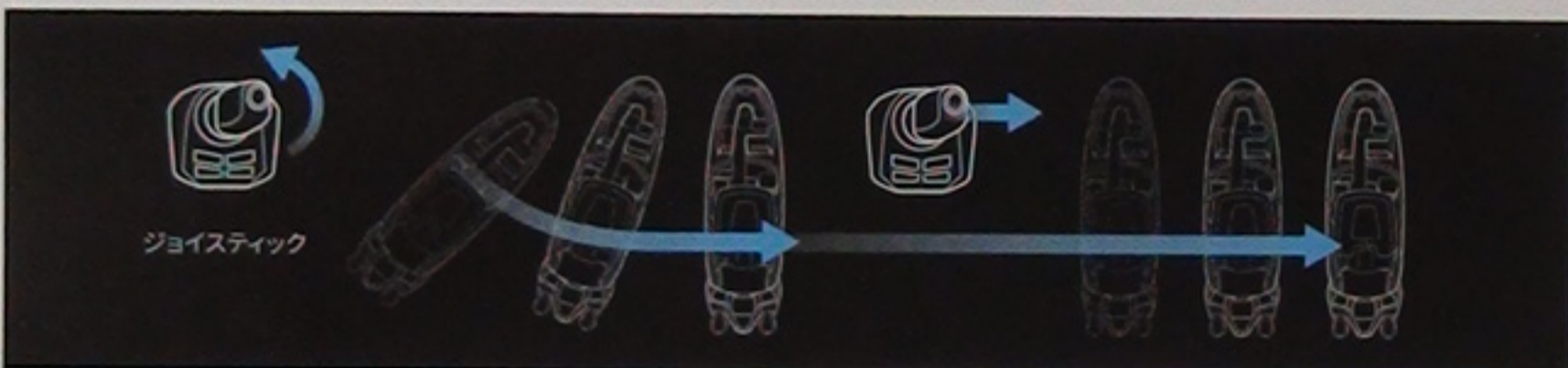
Innovative Fact – **PERFORMANCE**

思いのままに走り、操り、留まる。



革新的な船外機操船制御システム 「HELM MASTER(ヘルムマスター)」

スウェーデンのVolvo Penta社と共同開発した、船外機用操船制御システム「ヘルムマスター」を採用。これにより、ステアリングやシフト操作、スロットル開度など、船外機の電子制御を実現。さらに、ジョイスティックモードでは、レバー1本で横方向の移動や360°回転を行えるため、離岸・着岸時や狭水路、マリーナ内など狭いスペースでの操船を容易に行えます。



直感的な操船

従来の船外機艇のようなトランサムを軸とした操船とは異なり、ヘルムマスターは、操船席に近い船体の中心部を軸とした操船を実現しました。そのため、ドライバーの感覚が艇に伝わりやすく、より直感的な操船が可能です。

four stroke F300B

優雅に走航し、
パワフルに疾走する。

YAMAHAが誇る走りのDNAを継承

走りの良さは、YAMAHAに脈々と受け継がれてきたDNAに他なりません。エンジンとのベストマッチングを見極めながら船体を設計することで、トップスピードへと至る加速性や、快適な乗り心地につながる静止安定性などを実現。爽快な走りを楽しむことができます。

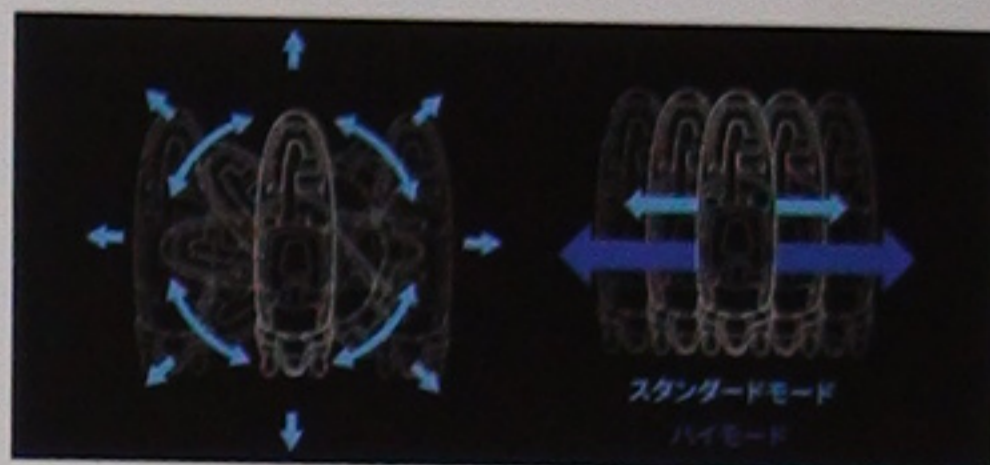


360°の自在な回転が可能

ジョイスティック1本の操作で、横方向の移動や360°回転を行えるため、離岸・着岸時や狭水路、マリーナ内など狭いスペースでの操船が容易です。

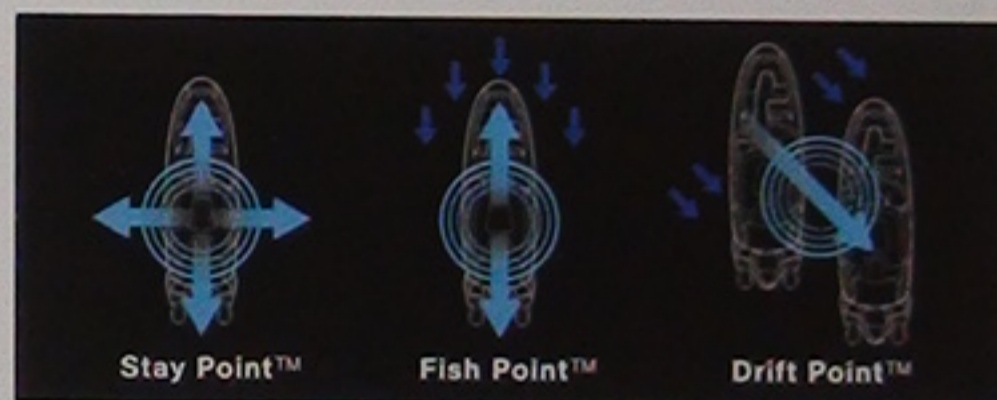
ジョイスティックがもたらす革新

ヘルムマスターは、シフト・スロットル・ステアリング機能をジョイスティック1本に集約しています。平常時のスタンダードモードから、風や潮が強いときのためのハイモードへの切り替えがスムーズに行え、ジョイスティック操船から、すぐにシフト、ハンドル操船へと切り替えることも可能です。



独立して動く2基の船外機

2基の船外機は、ジョイスティックの操作に応じ、それぞれ別々の動きで方向、前後進、エンジン回転数を調整することが可能なため、操船性は格段に向上。思いのままに船を操る喜びをドライバーにもたらすとともに、ボートライフの楽しみを大きく広がります。



Set Point™ (定点保持機能)

ヘルムマスターに、デュアルアンテナGPSを利用した定点保持機能「Set Point」を新たに追加しました。2基の船外機を自動制御してポジションを維持する「Fish Point」、船首を特定方向に維持したまま船を流すことができる「Drift Point」、位置と方位を設定し自船位置を維持する「Stay Point」の3種のモードを有しています。これにより、離着岸や狭いエリアでの操縦性が向上。さらに、特定ポイントでの釣り、流し釣り、桟橋や給油施設などが混雑している時の海上待機や、ヨットレースや花火大会などのイベント鑑賞など、幅広い場面で操船をサポートします。

※定点保持機能は航行時の船長の操船サポート機能であり、通常航行と同じく周囲への警戒が必要です。

4ストローク船外機 F300Bの2基掛け

ハイパワーとコンパクト性を両立させた4ストローク船外機「F300B/FL300B」を搭載。溶射技術を投入した「スリープレスシリンダー」をはじめ、数々の技術を投入することで、圧倒的な加速性能とスピード性能、そして優れた燃費パフォーマンスを実現しました。

Innovative Fact – TECHNOLOGY

世界は7inchの中に。

「CL7(シーエルセブン)」は、多様な電子機器との接続を可能にし、視認性・操作性を大きく向上させたタッチスクリーンディスプレイです。ヤマハ発動機のポートオペレーションシステム「コマンドリンクプラス」、 「HELM MASTER」、さらに「HELM MASTER」の新たな機能として追加された定点保持機能「Set Point(セットポイント)」に対応。これまで複数のメーターやモニターが並んでいた煩雑なダッシュパネルをシンプルにまとめ、電子機器の操作や操船面において快適性と利便性を提供します。見やすい7インチ液晶カラーディスプレイを採用し、スクリーンタッチによる直感的な操作を可能にしたことで使いやすさを

向上させました。エンジン状態、航走状態、警報や点検メッセージなど、さまざまな情報を見やすく分かりやすい画面表示で提供。さらに、GPS魚群探知機の表示機能を標準で装備。12インチMFD(マルチファンクション・ディスプレイ)とのセットで、CL7ではエンジン情報を管理し、モニター側ではGPS魚探情報を表示することができます。また、新たな振動子の採用により、いっそう詳細でクリアな海中情報を得ることができ、クイックドロワー機能(海底地形図作成機能)は、走航した海底の等深線をSDカードに記録することも可能。その他多彩な電子機器(オプション)を接続することで、さまざまな情報を表示することができます。

Touchscreen Display

CL7TM for SR330



※画面は船外機メーター



スクリーンタッチによる直感的な操作

- ①: CL7 ②: 12インチMFD(マルチファンクション・ディスプレイ) [標準装備品]
③: 12インチMFD(マルチファンクション・ディスプレイ) [Aパッケージ(工場オプション)] ※詳細はP22参照

●: 標準装備

表示機能

船外機メーター	優れた拡張性を備え、高解像度・高視認性を実現した、多機能船外機メーターです。 主要表示機能 エンジン回転数表示/トリム角度表示/冷却水温度表示/冷却水圧表示*/エンジンオイル圧表示/バッテリー電圧表示/アワーメーター (TRIP) 表示/スピード表示/燃料計機能/燃料消費量表示/燃費表示/航走距離表示*/海水温度表示*/水深表示*/エンジン異常警告表示/定期メンテナンス表示 * 別途オプションが必要です。※詳細については最寄りのヤマハ製品取り扱い店にお尋ねください。	●
GPSマップ	GPSによる地図を表示します。	●
GPSプロッター	GPSの位置情報を受信し記録します。	●
GPS魚群探知	振動子(8pin)による魚群探知を表示します。	●
音楽	マリンオーディオFUSIONと連携しているので気軽に音楽を楽しむことができます。	●
水中地形図	クイックドロワーで水中地形図をスピーディに作成・表示することができます。	●
レーダー	別売のレーダーを接続すれば表示可能。 さらに別売の方位センサーの装着でGPSマップに高精度のオーバーレイが可能になります。	●
		用品オプション

モニター拡張

12インチ MFD (マルチファンクション・ディスプレイ)	一部情報を12インチモニターでも表示することが出来ます。	1台: ● 1台増設: Aパッケージ(工場オプション)
----------------------------------	------------------------------	--------------------------------

データ保存

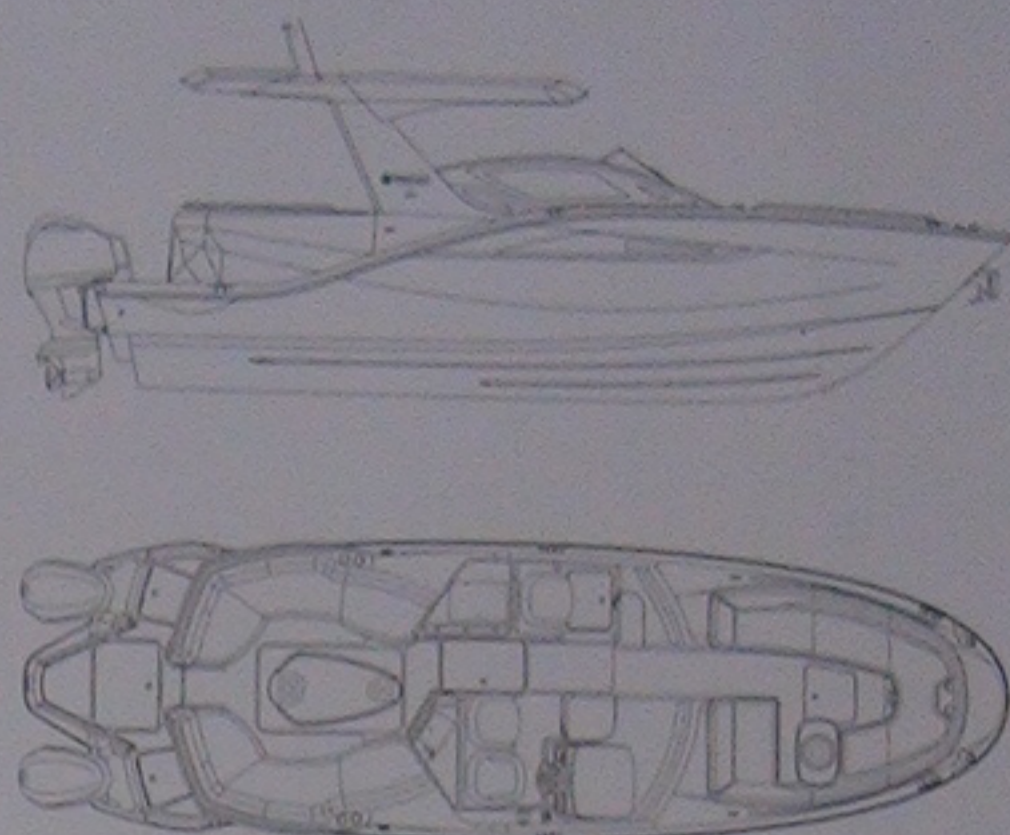
SDカード	航跡記録や画面のキャプチャー画像などをSDカードに保存できます。	●
-------	----------------------------------	---

SR330

主要諸元

Specifications

	SR330
登録型式	E4J2
全長	10.21m
全幅	3.09m
全深さ	1.99m
船体質量	4,014kg
完成質量	4,571kg
搭載エンジン	F300BETX/FL300BETX
搭載エンジン出力	220.7kW (300ps)×2
燃料タンク容量	600ℓ
清水タンク容量	100ℓ
定員	15名
航行区域	限定沿海



主要装備品

●:標準装備品 / OP:用品オプション / K:工場オプション

Equipment

カテゴリー	項目	標準	オプション	備考
バウ	左右船首クリート	●		
	パウレル	●		
	ロープロッカー	●		
	右舷灯・左舷灯	●		
	ハッチ下収納	●		
	フェンダークリート	●		
	シートクッション	●		
	クッション下物入れ	●		
	クッション下断熱仕様ボックス	●		
	バックレスト	●		
	テーブル	●		
	ドリンクホルダー	●		
	間接照明	●		
	スピーカー	●		
	スキートウ	●		
スターン	格納式スイミングラダー	●		
	スターンレール	●		
	スターンロッカー	●		
	左右スターンクリート	●		
	アフタシャワー	●		
	トランサムゲート	●		
	スチームレール	●		
	ラウンジシート	●		
	シートクッション下物入れ	●		
	テーブル	●		
	ドリンクホルダー	●		
	間接照明	●		
	人工チーク	●		
	フロントウィンドウ	●		
	コックピット	サイドウィンドウ	●	
エアダム		●		
バイザーパッド		●		
ハイグレードステアリングホイール		●		
電気式ステアリング		●		
ロックアップ	電気式リモコン	●		
	ジョイスティックリモコン	●		
	CL7 (タッチスクリーンカラーディスプレイ)	●		
	12インチMFD (マルチファンクション・ディスプレイ)	● [1台]		
	ドライバーズシート (フリップアップ仕様)	●		
	ナビシート	●		
	ドリンクホルダー	●		
	パッセンジャーシート	●		
	ハンドレール	●		
	ドライバー用スポットエアコン	●		
	小物入れ	●		
	アクセサリースOCKET (USB, DC12V)	●		
	AC100Vコンセント	●		
	ハードトップ	●		
	スカイライト	●		
その他	停泊灯・マスト	●		
	ホーン	●		
	ライト	●		
	スピーカー	●		
	電気グリル	●		
	冷蔵庫	●		
	グリル下収納	●		
	スチームレール	●		
	シンク	●		
	フォアシート	●		
	グラス収納ボックス	●		
	ハッチ下収納	●		
	レーダー	● OP		
	レーダーベース	● OP		
	バース	電動スライドベッド	●	
ボートライト		●		
エアコン吹き出し口		●		
ライト		●		
マリンオーディオシステム		●		
オーディオラック		●		
AC100Vコンセント		●		
カーペット		●		
電動マリントイレ		●		
シンク		●		
フォアシート		●		
換気装置		●		
トイレトベーパーホルダー		●		
ライト		●		
電動バルブ		●		
タオルハンガー	●			
ボートライト	●			
エアコン吹き出し口	●			
ライト	●			
ヘルムマスター	●			
清水タンク: 100L	●			
エアコン (BE-COOL)	●			
陸電・充電器	●			
振動子	●			
詳細日本地図	●			
ハルカラー *1	●	K		
Aパッケージ (工場オプション)				
バウ	ウィンドラス	●		
	ウィンドラスフットスイッチ	●		
	SUS製アンカー	●		
	アンカーチェーン	●		
	アンカーローラー	●		
コックピット	12インチMFD (マルチファンクション・ディスプレイ) [1台増設]			
スターン	水中ライト			

*1 ブラック、ワインレッドから選択できます。

● ヤマハマリンクラブ「シースタイル」のお問合せは、マリンホットライン「なみをみよう」か、ヤマハマリンホームページでご確認ください。
www.yamaha-motor.co.jp/marine/ ☎ 0120-730-344

ヤマハ発動機株式会社 カスタマー コミュニケーション センター ・受付時間 / 月曜～金曜 (祝日、弊社所定の休日等を除く)
 所在地 / 〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500 ☎ 0120-090-819 9:00～12:00 13:00～17:00

正しく安全にお乗りいただくために、製品のお買い上げ後は必ず取扱説明書・保証書をよくお読みください。また、製品のラベル類の表記内容もご確認ください。

○法規とマナーを守り、周囲や自然環境に十分配慮し安全な航行を心がけましょう。○定期点検・整備を確実に実施し、出航前の点検・整備を怠りません。○安全用品の確認を行い、海技免許・検査証書を必ず携行してください。○乗船者は安全のためライフジャケットを着用しましょう。○定員を守りましょう。○天気予報を確認し、常に気象に注意を払って無理のない航行をしましょう。○航行計画をたて、事前にマリーナなどに届けを出しましょう。○立ち入り禁止水域や船舶航行の頻繁な水域は避けましょう。○漁業従事者に迷惑をかけるないようにしましょう。○海を汚さないようにしましょう。○航行中、ボート内に伝わる衝撃は予想以上に大きいものです。航行中は乗員に気を配り、ハンドレール等をしっかり握り体制を保持するよう、必要に応じて注意喚起を行って下さい。

●商品名は、大きさや長さの目安です。正確な数値については主要諸元などで、ご確認ください。●本仕様は改良のために予告なく変更されることがあります。●製品のカラーは印刷の関係で実物と異なって見えることがあります。●写真の中にはオプション装備品および撮影のための小道具を含むことがあります。●この印刷物を無断転載・無断使用することはお断りいたします。●カタログに掲載のモデルは、国内のみの販売に限らせていただきます。詳しくは、販売店までお問い合わせください。

このカタログは2018年12月現在のものです。



〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500